

### 教育理念・目的・人材育成像

2023 年度策定の 3 つのポリシー(学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針、入学者受け入れの方針)を基本指針としてその内実化に努めることを共通認識したことが高く評価される。キリスト教精神に基づき、107 年の伝統のある保育者養成に加え、人間の多様性(共生を目指す世界市民・地球家族の人材養成)を尊重する。

### 学校運営

幼稚園と保育園を付設する総合学園の特色を活かすため、三者の意思統一を図り、その連携を一層強化する。このことで、本校の特色を前面に出し、独自性を明確化する。そして、「実践知を育むプラクティカルスタディ(実践的学習)」を共通指針に据える。

### 教育活動

年度の事業計画で確認した次の目標の内実化に努めることが求められる。

- 1.学校の理念・目的の確認と共有
- 2.アドミッションポリシー(入学者受け入れの方針)に適合した学生の安定的確保
- 3.中途退学の予防と対策
- 4.地域との連携強化
- 5.業務削減に向けた効率化

### 教育成果

男女共学・小規模の特色は活かされている。ただし、個別対応や少人数制授業の更なる検討が求められる。引き続き、本校の良さである多様な表現活動の特色を強化する。

### 学生支援

社会の多方面で活躍する卒業生を明確化して、在校生の励みや目標にしたい。ホームカミングデーや卒業生と在校生の交流研修プログラムなどで更なる活性化を図る。また、経済的困難な学生への更なる支援を強化する。同窓会の活性化に努める。

### 教育環境

学校法人アルウィン学園中期計画(2024~2029 年)の視点からその総合的充実に努める。

- 1.専門学校・幼稚園・保育園三者の連携強化
- 2.アルウィン・コミュニティの形成
- 3.教職員・学生・子どものウェルビーイング
- 4.学園の活性化
- 5.ハラスメント防止
- 6.ICT 化促進
- 7.健全な法人経営

### 学生の受け入れ募集

本校の特色・特典を多角的に PR する。在校生に口コミサイトへの書き込み依頼やオープンキャンパスや説明会で LINE 登録を促すなど SNS での発信を強化する。  
アルウィン祭も有効活用する。経済的困難な学生の受け入れ対策を拡充 PR する。

#### 法令等の遵守

シラバスの HP での公開に努めるなど引き続き情報公開を促進する。

#### 社会貢献・地域貢献

学生ボランティアの復活や音楽祭の開催などに努める。地域社会に対する公開講座・教育訓練などのリカレントやリスキリングなどの取組みが課題である。

園庭開放や校舎開放などによる全世代交流も検討事項である。